

高年齢者就業形態開発好事例集

平成19年度



独立行政法人

高年齢・障害者雇用支援機構

は し が き

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構は「高齢者就業形態開発事業」として、企業が高齢労働者の意欲と能力等を活用した新たな就労形態を検討・計画・試行する取組を支援しております。

この事例集は、ワークシェアリングや在宅勤務などさまざまな就業形態の試行とその経緯をまとめた企業の報告書を基に作成したものです。本事業は平成 14 年度から開始したものであり、事業終了後、報告書として取りまとめています。今回の報告書は、事例集としては第 3 版となります。

高齢者の多様な就業ニーズに対応する就業形態の具体例は、各企業等関係各位が高齢者雇用を進める上で大変有益と思料されます。有効にご活用いただきますようお願い申し上げます。

また、事例提出にご協力を賜りました関係企業、当該企業を指導していただいた専門家等関係者、ならびに本事業の運営にご協力いただいた高齢者ワークシェアリング推進委員会委員各位に心から感謝申し上げます。

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
高齢者事業本部担当理事 古曳 享司

高齢者ワークシェアリング推進委員会委員名簿（平成 19 年度）

座長 北浦正行 財団法人 社会経済生産性本部 社会労働部長
委員 橋本一美 全国中小企業団体中央会 研修部長
保坂孝信 株式会社三菱総合研究所 地域経営研究センター 主席研究員
永野仁 明治大学 政治経済学部 教授

目 次

- 1 IT 技術を活用した在宅勤務制度と多様な雇用形態の導入
株式会社山陽鉄工 ----- p.1

- 2 高齢者の生涯ニーズに対応するビルメンテナンス版ワークシェアリングの構築
双葉メンテナンス工業株式会社 ----- p.41

- 3 高年齢者の経験を活かした在宅勤務制度の創設
北星ゴム工業株式会社 ----- p.66

- 4 フレックスワーク制度の創設による業務効率化
新川森林組合 ----- p.84

- 5 部門間異動の円滑化のために社内ハローワーク課を設置
株式会社キョクイチ ----- p.109

- 6 新たに患者教育部門を開発し高齢者を配置
財団法人総合花巻病院 ----- p.128